



「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ ～清流文化の創造～



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年2月22日（木） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
清流の国ぎふ文化祭推進課	全国障害者芸術・文化祭事業推進係	間宮 裕二	内線 3172 直通 058-272-1976 FAX 058-278-2660

＜「清流の国ぎふ」文化祭2024＞

「文化芸術共創プログラム」つながるフォーラムを開催します

「清流の国ぎふ」文化祭2024で実施する「文化芸術共創プログラム」に向けて、テーマとなる「共に創る、楽しむ、学び、伝える」について考え、学び、体験し、創造するワークショップとフォーラムを開催しています。

今回は、岐阜県内各地域において様々なアプローチでアートや文化、福祉、オーガニックなものづくりやまちづくりに取り組む方々（紡ぎ手）のトークセッションを起点に、ともに生きるウェルビーイングな未来について、参加者も自由に語り合えるフリースタイルのフォーラムです。

これまでに開催したワークショップの様子も映像で振り返りながら、「共創」の力についての気づきを共有し、来年度の「文化芸術共創プログラム」へとつないでいきます。

記

1 開催日時

令和6年3月2日（土） 10:00～15:00

2 開催場所

長良川うかいミュージアム四阿^{あずまや}（岐阜市長良51-2）

3 紡ぎ手（順不同）

北川^{きたがわ} 雄史^{ゆうじ} 氏（社会福祉法人いぶき福祉会専務理事）

保井^{やすい} 円^{まどか} 氏（宿屋揖斐川オーナー・大和神社宮司）

川上^{かわかみ} 宏二^{こうじ} 氏（岐阜市社会福祉事業団理事・障がいサービス事業統括施設長・相談支援専門員）

藤原^{ふじわら} ひとみ氏（みんなの笑顔を守る会瑞穂支部 Mizu-tama 代表）

加納^{かのう} 大裕^{たいゆう} 氏（清流みずほ認定こども園園長・総純寺住職）

市川^{いちかわ} 尚樹^{なおき} 氏（市川製茶代表・岐阜自慢ジカブプロジェクト会長）

戸田^{とだ} 柳平^{りゅうへい} 氏（アートディレクター・高山市議会議員）

小口^{おぐち} 英二^{えいじ} 氏（一般社団法人多治見市観光協会（たじみDMO）COO）

透^{とおる} 千保^{ちほ} 氏（オフィス Prima 代表・フリーアナウンサー）

ほか

4 ファシリテーター（順不同）

ふるた なほこ
古田 菜穂子氏（岐阜県観光国際戦略アドバイザー・兵庫県立大大学院特任教授）

つちや あきゆき
土屋 明之 氏（岐阜県障がい者芸術文化支援センター相談役・造形家）

5 参加予定者

事前申込者 50名（定員に達し次第締切）

6 参加費

無料

7 その他

プログラムの詳細は「清流の国ぎふ」文化祭2024公式
ウェブサイトをご確認ください。

ウェブサイト



◆文化芸術共創プログラムの概要◆

「共に創る、楽しむ、学び、伝える」ことをテーマに立場や環境の違い、障がいの有無に関わらず、多様な人々が関わりあい共に生きる社会のありかたを考えるプログラム。

※「共創」とは、さまざまな立場の人たちと対話しながら、新しい価値観を「共」に「創」り上げていくこと。

◆「清流の国ぎふ」文化祭2024の概要◆

- 1 正式名称 「第39回国民文化祭」「第24回全国障害者芸術・文化祭」
- 2 統一名称 「清流の国ぎふ」文化祭2024（両大会をあわせた名称）
- 3 キャッチフレーズ とともに・つなぐ・みらいへ ～ 清流文化の創造 ～
- 4 基本方針 ①「清流の国ぎふ」の文化力を結集・発信
②次世代を見据えた文化芸術の創造
③文化芸術で人が輝く共生社会の実現
④国民文化の大交流の実現
- 5 主催者 岐阜県、文化庁、厚生労働省 ほか
- 6 会期 令和6年10月14日(月・祝)～11月24日(日) 42日間